41 号文書①

主催者側は毎回同じことをやっているように思いがちですが、この学習会を受講する子供たちには初めての体験であり、ヌルヌルした魚や吸盤に吸い付かれるタコなどに触り、重たいカツオの模型を釣り上げる大変さを、大なり小なり驚きと感動を持って小さな胸に刻んでくれたと思っています。少なくともキャッキャと言って楽しそうではありした。おさかなゼミもまとまって海と魚の話を聞くのはひょっとすると人生で最初で最後の機会であるかもしれません。貴重な機会に分かり易くなるよう学年ごとに工夫をしています。(わかってくれると良いのですが・・・)

この魚は知ってるよね!











赤ちゃんを負ぶった お母さんも参加です。

